

隋唐洛陽と東アジア 洛陽学の新天地

けがさわやすのり
氣賀澤保規

〔編〕

A5判・上製函入・三九二頁・本体五、五〇〇円＋税

2021年1月刊行



中国史に重要な位置を占め、日本とも関係浅からざる洛陽。この地で展開した政治、都城、宗教などの諸問題から中国史を問い直す。日本・中国の総勢十六名の最新成果を収録し、「洛陽学」を提唱する画期的論集。

〔目次〕

《序論》隋唐洛陽学の意義と課題

第一部 政治社会史上の洛陽

北魏の洛陽遷都と孝文帝の改革——改革の中国史上に占める位置をめぐる——
〔川本芳昭〕

北魏洛陽における権貴勢家第宅の奢侈の風と孝文帝の遷都改革
〔夏 炎〕

煬帝大業十一年の洛陽大朝会とその背景——隋末政治史の側面——
〔氣賀澤保規〕

複都制再考——八世紀日本の造都と天皇権から考える——
〔佐藤文子〕

安史の乱における突厥王族阿史那氏の動向——洛陽出土「大燕阿史那明義墓誌」とその関連資料を中心に——
〔速水 大〕

「党争」の残照——李徳裕の洛陽帰葬とその周辺——
〔竹内洋介〕

隋・唐・五代洛陽宮の政治空間について
〔松本保宣〕

墓誌からみる唐代洛陽の万安山
〔毛 陽光〕

第二部 宗教空間からの洛陽世界

寺院・摩崖・石窟の位置からみた交通路——北朝後期／隋代、洛陽より東南へ——
〔北村仁〕

北周末より唐代初期における洛陽仏教の動向
流動する政治景観——「昇仙太子碑」と武周中宗朝の洛陽政局——
〔孫 英剛〕

則天武后の明堂と高山封禪——「天雲経疏」S六五〇二を中心に——
〔大西磨希子〕

新出「岩和尚墓誌」に見る唐代洛陽の天宮寺
唐代洛陽大聖真観考
〔王 慶衛〕

龍門広化寺善無畏三蔵真身考——中国唐末／北宋期におけるミイラ信仰について——
〔榎本淳二〕

《特別寄稿》日本の洛陽研究に関する「考察」
附 録
〔黄 婕〕

後 記／執筆者紹介／英文目次

【編者略歴】 明治大学文学部元教授、明治大学東アジア石刻文物研究所客員研究員（所長）、東洋文庫研究員、東アジア歴史文化研究所代表、清華大学特聘教授。専門は中国中世史（隋唐政治社会文化史）・東アジア国際関係史。京都大学文学部卒業、同大学院文学研究科博士課程修了、文学博士。著書『府兵制の研究——府兵兵士とその社会』（東洋史研究叢刊、同朋舎、一九九九年）、「中国の歴史6 絢爛たる世界帝国隋唐時代」（講談社、二〇〇五年）講談社学術文庫、二〇二〇年）、「則天武后」（講談社学術文庫、二〇一六年）、編著『洛陽学国際シンポジウム報告論文集 東アジアにおける洛陽の位置』（明治大学・汲古書院、二〇一三年）、「遣隋使がみた風景—東アジアからの新視点—」（八木書店、二〇一二年）、「中国中世仏教石刻の研究」（勉誠出版、二〇一三年）、「新編唐代墓誌所在総合目録」（明治大学東アジア石刻文物研究・汲古書院、二〇一七年）など多数。

注文書		様 冊	
(書店名)		ご担当	
隋唐洛陽と東アジア 洛陽学の新天地 ISBN978-4-8318-7743-7 C3022		法藏館 五、五〇〇円＋税 氣賀澤保規 編	
住所		ご住所	
お電話		お電話	
お名前		お名前	

ご注文は FAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

東 洋 史